

おじいちゃん、おばあちゃんだいすき

< 4・5 歳児 >

目的 認められる喜び、温かさを感じ、自己存在感や相手への思いやりの心をもつ。
一人暮らしの高齢者の生活する姿を通して、たくましく生きる喜びを感じる。

< 気づく >

おじいちゃん、おばあちゃんとの出会い

- ・ 幼稚園に迎え、いっしょに歌ったり自己紹介をしあう

おじいちゃん、おばあちゃんの名前や顔を知る。
握手などのスキンシップを通して、互いに親しみを感じる。

【留意点】

事前に園児たちに高齢者のことを話しておき、来園を期待して待てるようにする。
教師自身が高齢者に親しみをもってかわり、園児が親近感をもてるようにする。
園児と高齢者の思いや話したいことが互いに伝わるようにする。



いっしょに写真を撮る。

プレゼントを渡す。
(幼児の作ったもの、花など)

< 広げる深める >

おじいちゃん、おばあちゃんのお暮らしぶりを知ろう

- ・ おじいちゃん、おばあちゃんの家を訪ねる
- ・ 家の様子、生活ぶりを見せてもらう

高齢者の暮らしぶりを知る。(家の様子、家族、生活様式など)
高齢者の気持ちに触れる。(一人だけどさびしくないよ)

【留意点】

事前に写真を見せたり、話をしたりして、再会を楽しみにできるようにする。
高齢者の人柄や雰囲気、生活ぶりをとらえ、よさとして幼児に伝えていく。
写真を掲示したり、はがきを送るなどして、日常におじいちゃん、おばあちゃんに思いを寄せることができるようにする。

年間の園活動を通じた高齢者とのかわりいっしょに写した写真を掲示する。
暑中見舞いや年賀状を送る。
園で育てた花や野菜をプレゼントする。
七夕の飾りをいっしょにつくり、七夕まつりをする。
など

< 計画し、実践する >

おじいちゃん、おばあちゃんってすごいなあ

- ・ おじいちゃん、おばあちゃんのお得意なことを教えてもらおう

高齢者のよさやたくましさに触れ、あこがれの気持ちをもつ。
自分たちのしたことや作ったものを見せたり話したりして、認められる喜びを感じる。

【留意点】

事前に高齢者の方と話し合う機会をもち、活動の内容や準備などについて相談しておく。

もち米のわらで縄を編む。
布でぞうきんづくり・裁縫
グランドゴルフ・ゲートボール...
折り紙・あやとり・お手玉・おはじき...
編み物(毛糸)
折り紙
など